



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶



3

2020年
月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

半年間に及ぶ研修の集大成

第24期経営指針をつくる会・発表会

二月七日(金)～八日(土)の二日間、ホテルアミューズ富岡を会場に「第二十四期経営指針をつくる会・発表会」を開催。

昨年八月からの約半年間、全六講に及ぶ研修の集大成として、参加者それぞれが学び合い、会社の将来と真剣に向き合いながらまとめ上げた「経営指針」が披露されました。

また、同友会の中心的な活動の一つである「経営指針の成文化と実践」を広く啓蒙するため、今回の発表会には例年どおり広く見学者を募集。経営指針に高い関心を持つ方、来期の受講を前向きに考えている方など、県内全域から延べ十五名を超える見学者が駆けつけまし

た。

発表・質疑応答・アドバイスを含めて一社概ね六〇分の持ち時間を使い、経営理念に込められた思い、今後の方向性を指し示す経営方針、数値・行動にまで落とし込んだ経営計画を発表していった参加各社。企業を取り巻く経営環境は目まぐるしい変化の渦中にありますが、いずれの参加者からも「絶対に良い会社にする」という強い意志がヒシヒシと伝わる、中身の濃い経営指針の発表となりました。

丸二日間、二十八社が発表を行うハードスケジュールではありましたが、自社の発表時間だけでなく、他社の指針書や取り組みからも多くの学びが得られたことでしょう。「学ぶことはマเนอร์なこと」と言われるように、他社の良い部分を参考にしつつ、さらなるブラッシュアップが期待されます。

参加者レポートには「まだまだ社員に伝わる内容になっていないと実感。今後の課題と進むべき方向は見えてきた」「なりゆき任せの経営から指針書に基づく経営へ。目標や課題、実行すべき事柄の優先順位が明確になった」「内外の状況を常に把握し、正しい方向へ攻め続けるのが経営。さらに経営指針を掘り下げて考えたい」などが綴られています。

来期の「経営指針をつくる会」も今年度同様、夏からの開催が予定されています。詳細については決定次第ご案内いたします。ぜひご参加ください！



市場開拓と多角化による成長戦略

伊勢崎支部1月例会

一月二十三日(木)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部1月例会」を開催。畜舎・畜産器材の販売施工、農業資材輸入販売などを手掛けるカワバタ産業(株)、代表取締役・川畑福治氏(伊勢崎支部)が報告者を務め、「市場開拓と多角化による成長戦略」(畜産分野で培った技術・ノウハウを他産業へ)と題して自身の経営体験を語りました。

事業展開マトリックス(アンゾフの成長マトリックス)を使い、自社戦略の系譜を紹介していった川畑氏。本社のある埼玉県内での畜産資材販売・畜産工

事仲介から、新市場を求めている群馬県内への進出について「一枚のチラシを手に日々飛び込み営業。AMTUL(購買行動モデル)に則り、まずは存在に気づいてもらう、覚えてもらうことに徹した。ポツポツと新規開拓の成果が表れ、平成十九年に念願の群馬営業所を開設できた」と当時を振り返りました。

その後、自社工事部隊の編成(内製化)、オリジナル畜産器材の開発、きのこ栽培設備の販売工事、脱臭消臭事業、一般工場リフォーム工事など、次々と新市場開拓や新製品開発に取り組

んできた同社。「あれこれと悪戦苦闘しているうちに、当初のポツポツとした点が線になり、やがて面になった」と言いま

す。また、平成二十六年二月の雪害に全社一丸で対応したことで「組織としての、あたり前のレベルが一段アップした」とのエピソードを語りま



の事業展開マトリックスを紹介した上で「慢性的な職人不足、管理者不足など、とにかく人に関わる課題が山積。仕事の標準化や職場環境の整備なども含め、もっと楽しい会社づくりを進めたい」と決意表明。最後に「趣味(サーフィン)があったからこそ仕事も頑張れた。これからは仕事と趣味の両方で、一本でも多くの波に乗っていきたい」と締め括りました。

報告終了後は「新たな仕事づくり」をテーマにグループ討論を実施。「持っている技術・ノウハウが生かせる隣接業界へのアプローチ」「時代の変化、技術革新に対応しなければ生き残れない」「希望的観測では失敗は明白。緻密な分析や戦略、計画づくりが肝要」など、各テーブルで活発な意見が交わされました。

労働者側から見る労使トラブル

沼田支部1月例会



沼田支部では一月十七日(金)、利根沼田文化会館を会場に一月例会を開催。「労働者側から見る労使トラブル」と題して、連合群馬組織アドバイザー

抱える労使間の諸問題についてアドバイスを求める声が多く聞かれ、時間が足りないほど盛り上がりました。

の神田文義氏が、組織の概略から昨今増加している労使紛争の事例を紹介しました。また、トランプを未然に防ぐために「働き方改革などで繰り返される法改正にしっかりとアンテナを立て、客観的かつ合理的な情報収集が必要である」と訴えました。

参加者アンケートには「立場の違う視点の重要性を再認識した」「経営者として知らなければいけない内容だった」「他団体との意見交換は刺激があつて良かった」といった感想が記されています。

講義の後は連合群馬と会員企業の意見交換を行い、各企業が

働き方改革について、労働者側からの視点で学ぶ機会となりました。

社会連携が導く地域の優位性と希望

前橋支部1月例会



一月二十一日(火)、前橋市中央公民館を会場に前橋支部1月例会を開催。「社会連携が導く地域の優位性と希望」とのテーマで、(有)マルニ精機・関口氏(富岡安中支部)、(株)プランニング・町田氏(前橋支部)の二名が、昨年十月に開催された「社会連携シンポジウム」に参加して感じたことや、今後の教育機関との連携について思うことを報告しました。

関口氏は、シンポジウムに参加した感想を踏まえ「経営者として自分以外のことをどれだけ考えて行動できているか? 未来

人材の育成に関わるチャンス」との見方を示しました。

町田氏は、学習指導要領改訂と、社会連携が必要な背景を分析したうえで「教育機関と企業側が協力しあう事が、やがて地域や企業の為になっていく」とまとめました。

参加者アンケートには「先生方と共通認識を持ち協力していきたい」「地域との連携が将来的に非常に重要になる」「難しい題材だったが真剣に取り組むべきだと感じた」といった感想が記されていました。

経営指針プレ発表会

富岡安中支部1月例会

一月二十四日、安中の東横野公民館で富岡安中支部1月例会が開催されました。

今回は、今年度の「経営指針をつくる会」に同支部から参加した初受講者三名が、最終講の発表会に向けてブラッシュアップするためのプレ報告を行いました。

報告者は、(株)ヒルズ伊勢崎の石原専務、(株)中山自動車整備工場の中山社長、そして(株)山藤の社長として参加した佐藤支部長の三名。

それぞれに「延べ十二日間に及ぶ経営指針をつくる会で何を学び、どんな成果が得られたのか」「そもそも何故参加しよう

と決意したのか」「今後の課題は何か」等々を含めて、実際に成文化した経営指針を、カタチになったところまで披露しました。そして一人ひとりの発表に対し、参加者から様々なアドバイスや感想が述べられました。

本番となる発表会まで約一週間。さらに完成形に近づいた経営指針が、それぞれから発表されることでしょう。



会計ソフトを「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!
クラウド型予算実績管理ツール

YOJITSU[®]
<https://yojitsu.net/>

同友会高崎支部会員

株式会社 **シスプラ** 0120-638-377
<http://www.syspla.co.jp/> 群馬県高崎市問屋町 3-10-3 問屋町センター第2ビル
 TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313

限りある資源を、次世代へ

株式会社 エステビー
 Stability Topline Business Co.,Ltd. Zero Emission

産業廃棄物収集運搬
 産業廃棄物リサイクルの提案
 一般貨物自動車運送
 塗装プラント清掃

〒379-2123
 前橋市山王町1-19-14
 TEL 027-212-3312
 FAX 027-266-8288
<http://www.s-t-b.jp>

社員を育てる評価制度

桐生支部1月例会

一月二十二日(水)、桐生市市民文化会館を会場に「桐生支部1月例会」を開催。群馬県よろず支援拠点のコーディネーターとしても活躍する伊井労務管理事務所・伊井忠史氏を迎え、「社員を育てる評価制度」社員の成長は会社の成長」をテーマにお話しいただきました。

人口構造や雇用環境の変化、働き方改革の推進など、評価制度が必須となっている時代背景の説明に続き、サンプルシートを示しながら評価基準や仕組み、運用方法などを具体的に解説。「五年後、十年後の会社のあるべき姿、社員のあるべき姿をイメージし、そのベクトルを社員と合わせるのが評価制度の目的」と、人材育成のツールとして活用する重要性を語りました。



参加者アンケートには「求職者から選ばれる会社づくりに評価制度は欠かせない」「まずは制度を運用できる組織風土の構築が必要と痛感」「同テーマの勉強会を支部活動の中で継続して企画してほしい」などの感想が綴られています。

創業 100 年の節目に

渋川吾妻支部1月例会



一月二十日(二十一日)、渋川吾妻支部1月例会が伊香保温泉・和心の宿大森にて一泊で開催されました。

当日は第一部として、会場にもなった同館の大森隆博会長が「創業100年の節目に」と題して体験報告を行いました。

長年、渋川伊香保温泉観光協会の会長もつとめる大森氏は、前段で伊香保温泉の歴史や現状、そして観光協会長として取り組んできたことについても紹介。「100年と言っても、歴史ある旅館と比べたら、まだまだですが」と言いつつも、前身である大森旅館が誕生した経緯やその後の変遷をダイジェストで報告。そして大森氏自身が人生の岐路に立った様々な出来事をエピソードを交えながら報告しました。

また、現在の状況や今後の展望についても、関係するデータを開示しながら熱く語りました。

参加者からは「引き込まれるような話だった」「もう一度くらい詳しく聞く機会を設けてほしい」などの感想が述べられました。

そして第二部は新年会。二次会まで含めて、夜更けまで和気あいあいと語り合いました。

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

糖度10のトマト「SWEET10」が好評です

ぐんまの農業を元気に!

 **三光ファーム**
Sanko Farm

代表取締役 廣瀬光昭



営業ゼロで受注する究極の営業術

高崎支部 1月例会



一月十六日(木)、高崎市総合福祉センターを会場に「高崎支部一月例会」を開催。各種デザイン制作・システム開発などを手掛ける(株)ジョイントループス、代表取締役・尾串理江氏(高崎支部)が報告者を務め、「営業ゼロで受注する『究極の営業術』」秘訣は〇〇を理解することだった―」をテーマに自身の経営体験を語りました。

営業ゼロで仕事を受注できる理由として、①顧客のまだ気づいていない問題に気づいて解決に導く、②顧客に従わない(間違った認識をプロとして正す)、③とにかく良いものをつくる

(品質)、④社員を自慢する、など六項目を紹介。特に「社員を自慢する」については「行く先々で自慢することで、仕事に来る↓社員が成長↓顧客満足↑↓仕事に来る…の良いスパイラルが生まれている」と、その効果を語りました。

報告終了後は「自分または自社の圧倒的価値」をテーマにグループ討論を実施。「各社の価値に対する捉え方が多様で参考になった」「商品・サービスではなく、それを生み出す社員こそが大切」「会社の存在意義を深く考えることが出発点」など、活発な意見交換が行われました。

恒例！祈願例会

太田支部 1月例会

一月二十三日(木)、昨年に続き、冠稲荷神社(大塚嘉崇氏)を会場に太田支部 1月例会・祈願例会を開催しました。

冠稲荷神社は、平安時代の天治二年、新田氏の始祖・新田義重公の父、源義国公創建と伝えられ、伏見・豊川・信田・王子・妻恋・田沼と合わせ、日本七社

の一つに数えられています。

歴史に彩られた厳かな雰囲気の中で、参加者も自然と背筋が伸び、緊張の面もちで大塚宮司の御祈禱を受けました。

御祈禱後は、部屋を移動しての新年会。大塚宮司も合流し、自慢の料理をいただきながら「今年の夢・目標」についてグループ

討論を行い、そのイメージを固めていきました。



参加者からは「昨年よりも参加者も増えて活気が出てきた」「今年も飛躍の年になりそう」という声が多く聞かれ、二〇二〇年の太田支部活動、各企業の活躍が大いに期待できる例会となりました。

30周年 S/S 株式会社 エス・アイ・エス

企業の様々な課題をコンピュータシステムで解決！
(自動化、効率化、見える化、高速化)

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。Tel: 0274-63-0466
〒370-2312 富岡市星田632-1 <http://www.sis-jpn.co.jp/>

『同友ぐんま(通常号)』 広告募集

【広告料】 2万円(一口×6回掲載)

【スペース】 縦44mm×横87mm(一口分)

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666



もう一つの「わが家」



(株)ヒルズ伊勢崎

専務取締役 **石原 秀樹** 氏 (富岡安中支部所属)



Q & A

▼会社紹介

当社は前代表である父が平成十五年に創業しました。現在、介護付有料老人ホーム「ラポール伊勢崎」と、小規模多機能型居宅介護施設「美茂呂の丘」という二つの施設を運営しています。以前は別々の法人でしたが、三ヶ年計画を立てて組織づくりに取り組み、平成三十年に法人を統合、そのタイミングで現社長(実弟)に世代交代しました。両施設に共通しているのは、質の良いサービスの提供です。

そのために必要なのは、サービスを提供するスタッフの質をあげることに他なりません。

当社では、国家資格である介護福祉士資格保有者一〇〇%を目指しています。よって資格取得のための費用は全額負担。さらに勉強のための有給取得が認められているほか、研修にかかる経費も負担するなどの環境を整えています。また、専門知識を増やすために、認知症やレクリエーション、機能訓練などの専門的な研修への参加も会社として応援しています。

スタッフの人間力が上がると利用者様も安心して過ごせ、ご家族も喜んでくれます。一方、スタッフも資格取得することで達成感ややりがいを感じ、経済的にも精神的にも余裕が生まれ、入所者様に手厚い介護が実施できるという好循環を生んでいます。

▼自己紹介

私は建設会社に二十数年勤めていましたが、売上のにとでも厳しかった時に「少しでも力になれば」と決心し、平成二十八年四月に入社しま

した。

とは言え、全くの異業種でしたので、わからないことだらけでした。そこで当初、仲間の施設へボランティアで一年間、学びに行きました。

現在も東京に住んでおり、毎日伊勢崎まで通っています。

「どうしてわざわざ遠い富岡安中支部へ所属しているのか」と、よく聞かれますが、紹介者の浅井社長が富岡支部所属だからです。また、毎日東京から通っているのも、まったく遠いとは思っていません(笑)。

▼二つの施設の特徴

認知症特化型老人ホーム「ラポール伊勢崎」は全面バリアフリーのため車椅子でも移動しやすい快適な空間です。一人ひとりの生活をしつかりと守るゆとりとした個室でやすらぎのひとときを提供しています。また喀痰吸引等登録事業所として十人が資格を取得しており、夜間でも安心です(二十四時間看護体制)。

「美茂呂の丘」は、ひとつの事業所で訪問(見守り)、通所(通い)、泊まり(短期宿泊)の三つのサービスを利用出来ます。こちらも専門技術を持つスタッ

▼今後の展望

おかげさまで入居を待たせていただいている方も多いため、二年後にはもう一つ施設をつくる計画です。スタッフの国家資格保有率も民間ではトップクラスになりましたので、今後はさらに人間力に磨きをかけ行く予定です。

また、いづれ社会福祉法人を立ち上げ障害者支援を行うことが、わたし個人の夢です。



所在地 / 伊勢崎市美茂呂町3197-1
 連絡先 / TEL0270-21-1345
 URL / rapport-isesaki.co.jp/

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【自社初の式場をオープン】

(株)松永総合企画 (葬祭企画 響)

葬祭業を手掛ける(株)松永総合企画(代表取締役・松永充氏/前橋支部所属)は1日、家族葬専用式場「お葬式のひびき」をオープンした。コンセプトは“家族主体で故人をお送りできる式場”で、家族が主役となるようサポートしていく。同式場は一日一家族限定の貸切型施設。自社所有の式場は初めて。施設は2階建てで延べ床面積約230平方メートル。1階には25人ほどが入れるホールや遺体安置所を備え、来客をもてなし、休憩することができるオープンスペースも設けている。2階には親族が泊まれる宿泊スペースを用意。洗面所、バスルームなども完備し、自宅のような居心地の良い空間で過ごすことができる。24時間受け付けが可能で、病院・施設への迎えや葬儀の準備など、いつでも対応する。

松永社長は「ご遺族の気持ちに寄り添い、故人さまの供養に精いっぱい努め、よりよい葬儀をお手伝いさせていただきます。ご遺族に満足いただけるご葬儀をとり行うこと。それがお葬式のひびきの最大の喜びです」と話している。

[2/6付ぐん経]

【6次産業化強化へ加工場】

(株)三光ホールディングス

不動産業を中心とする(株)三光ホールディングス(代表取締役・廣瀬光昭氏/前橋支部所属)グループで、農地所有適格法人、三光ファームは、6次産業化商品向けの加工場を本社敷地内に建設している。3月中に完成予定で、新商品の開発などを行い、1月に正式オープンした直売所(高崎市京目町)で販売していく計画だ。現状、外部委託しているジュースの加工を内製化するほか、ソースやケチャップ、ドレッシング、アイスクリーム、ゼリーなどを新たにラインアップに加えたい考え。開発した商品は、直売所で販売し、顧客の意見などを聞き、質向上につなげていく。

廣瀬社長は「さまざまな商品を開発し直売所で試し売りをして、好評であれば業務用パックなどを作り、飲食店などに提案していきたい」と話している。

[2/13付ぐん経]

【女性の活躍推進】

(株)タカラコーポレーション

群馬労働局は13日、女性の活躍を推進する企業「えるぼし」に(株)タカラコーポレーション(代表取締役・新井あけみ氏/太田支部所属)を、若手の雇用や育成に努める企業「ユースエール」に四万林業共同組合をそれぞれ認定した。同日、前橋地方合同庁舎で認定通知書を交付した。携帯電話や家電などの販売を手掛けるタカラコーポレーションは、女性活躍推進法に基づく女性従業員の採用や継続就業など五つの認定基準を全て満たした。

田窪局長は「労働者全員が十分に能力を発揮し安心して安全に働けるよう、引き続き職場環境の整備に努めてほしい」と述べた。

[2/14付上毛]

【税制改正を解説】

ひかり税理士法人

ひかり税理士法人(代表社員・高橋正光氏/高崎支部所属)は14日、市内のホテルで新春セミナーを開いた。高橋氏が税制改正を解説し、同法人の取引先や金融機関などの関係者約50人が耳を傾けた。昨年12月に閣議決定され、国会で議論されている2020年度の税制改正大綱について、地方で増加している低未利用土地の譲渡における特別控除など、ビジネスや生活に関わる改正事項を重点的に説明した。セミナー後には交流会が開かれ、異業種同士で親睦を深めたり情報を交換したりした。セミナーは毎年この時期に開いており、10回目。

[2/15付上毛]

【アパ社長が講演】

しのめ信用金庫

しのめ信用金庫(理事長・横山慶一氏/富岡安中支部所属)の取引先でつくる「しのめしんきん経営者懇談会」の4部合同部会が、前橋市の前橋商工会議所会館で開かれた。アパホテル(東京都)の元谷美美子社長が「私が社長です。」と題して講演した。元谷社長は、創業からの10年間を振り返り「1円でも多く納税し企業としての義務を果たすことで、社会的信用が得られ企業の成長につながると信じていた」と自身の考えを披露。その後金融機関から融資が受けられるようになり、無借金でも経営できるようになったことを明かした。経営者のあり方にも触れ、「トップに立つ人の資質次第で企業の行方が決まる」と指摘した。

[2/15付上毛]

【高資格取得者らを祝福】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ(代表理事長・中島利郎氏/前橋支部所属)は15日、ホテルラシーネ新前橋で高資格合格発表会を開いた。合格した学生のほか、学生が卒業した高校や就職内定先の関係者などの来賓ら約220人が出席した。今年度は27資格の合格者と、コンテスト6種の入賞者、競技会2種の入賞者の延べ274人が対象。

開会に当たり中島代表は「“GAFA”が世界の富を独占するように、時代が大きく変化している。学生諸君はこれから就職し、先輩たちから指導を受け、若いエネルギーを発揮してもらいたい。日本の将来を担う人材として大いに活躍することを期待している」とあいさつした。

[2/20付ぐん経]

【会員登録変更】

(株)砂永樹脂製作所、取締役会長・砂永弘氏(太田支部所属)は、この度、「代表取締役・砂永吉亮氏」に会員登録を変更しました。

【会員登録変更】

RT工業(株)、代表取締役・前原良太郎氏(桐生支部所属)は、この度、「執行役専務・前原克彬氏」に会員登録を変更しました。

第10回
理事会報告

日時 二月四日(火)
十八時三十分

会場 同友会事務所・会議室

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/山岸、澤浦、田

塚、提箸、島山、常任理事/戸

塚、吉池、町田、増田、海老沼、

花房、星野、佐藤、理事/杉崎、

渡辺、櫻井、池沢、関口、浅井、

事務局/黒岩、阿久澤、竹内(役

員計十八名)

【議 事】

前橋支部長の海老沼氏が議長

をつとめ、山岸代表理事挨拶の
もと、第十回理事会開会。

I. 報告・連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の
案内報告

各組織担当者より、案内や報
告、協力依頼等がありました。

2. その他

先ごろ発刊された広浜中同協
会長の著書『よい会社をめざす』
が紹介されました。

また三月に開催される「東日
本障害者問題交流会」の案内が
ありました(有志開催)。

2. 入退会者承認と仲間づくり
について

前回理事会以降の入会者一
名、退会者六名を承認。会員数
は五三八名となりました。

3. 常任理事候補者再確認

一部未定だった新年度の常任
理事候補者について再確認し、
これを信任しました。

4. 定時総会の開催概要につい

て
定時総会の開催概要とすすめ
方について審議しました。

III. 審議事項(または意見交換)

II. 承認事項

1. 群馬県倫理法人
会からの申し入れに
ついて

群馬県倫理法人会
より申し入れのあつ
た八月に開催される
イベントへの協力依
頼について審議し、
既に概要が決まっ
ていることから共催や
協賛は不可となりま
した。但し、協力に
ついては次回に改め
て検討することとな
りました。

IV. その他

1. 次回の理事会開催日程
第十一回理事会を左記の通り
開催することが確認されま
した。

日時: 三月三日(火)
会場: 同友会事務所・会議室
(※終了後、支部長会を開催)

新会員
ご紹介

2月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(株)キレイスキー

〒370-0535 邑楽郡大泉町寄木戸1161-4

TEL: 0276-51-4804

FAX: 0276-51-4804

住宅・事務所・店舗・工場等の清掃、貯水槽内部の点検清掃、一般家庭用清掃洗剤の製造販売
お酒、音楽

【紹介者/渡辺真由美】

一般家庭・店舗・事務所・エアコン等の清掃業務
を行っています。お客様の立場に寄り添う丁寧な仕事
で、リピートお客様と紹介お客様に支えられて独立して2
年半やってきました。また一般家庭向けに清掃用洗剤
を製造販売しています。水あか除去の洗剤が売れ
ています。今後は従業員の増員と販売代理店の増加
を計画していますが、経営者としてはまだまだ駆け出し
ですので同友会の先輩方と一緒に勉強させていた
だき、健全な経営に役立てていきたいと考えていま
す。どうぞ宜しくお願い致します。



代表取締役
樋口 勝也
S46年生

太田支部

アルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2

TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059

URL: http://www.apm-f.com E-mail: fuse@apm-f.com

KB 関東防災工業株式会社

代表取締役 宮崎 慎司

Tel.027-251-3535 Fax.027-251-3540

前橋市高井町1丁目29番地7



環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷

優れた環境適応性。
より高精度で美しい仕上がり

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO2を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/

